

(平成22年5月分)

部 門	市況の概要
野 菜	5月期の野菜の入荷状況は、天候不順による生育の遅れから、多くの品目で入荷減となったが、キャベツやはくさい等では、入荷が本月にずれ込んだため、入荷増となった。野菜全体の入荷量としては前年同期並みとなり、価格も前年同期並みとなった。 品目別には、長大根、キャベツが入荷増の単価安、ほうれんそうが入荷増の単価前年並み、はくさいが入荷増の単価高、西洋にんじん、レタス、きゅうり、なす、ばれいしょが入荷減の単価高、トマトが入荷減の単価安、ピーマンが入荷前年並みの単価高となった。 根菜類は、入荷が14%増加し、価格は5%安となった。 葉菜類は、入荷が3%増加し、価格は前年並みとなった。 果菜類は、入荷が5%減少し、価格も前年並みとなった。 土物類は、入荷が13%減少し、価格は21%高となった。
果 実	5月期の果実の入荷状況は、いちご類を除き、天候不順の影響等により入荷減となり、果実全体の入荷量は前年を12%下回った。 価格は、入荷減により前年同期を9%上回った。 品目別には、いちごが入荷増の単価前年並み、ふじりんご、アールスメロン、大玉スイカが入荷減の単価高、甘夏柑とアンデスメロンが入荷減の単価前年並みとなった。 柑橘類は、入荷が前年並みで、価格も前年並みとなった。 りんご類は、入荷が18%減少し、価格は22%高となった。 いちご類は、入荷が6%増加し、価格は前年並みとなった。 メロン類は、入荷が15%減少し、価格は10%高となった。 スイカ類は、入荷が26%減少し、価格は4%高となった。

主要品目（野菜）	市況の概況
【根菜類】 長大根	長崎県，鹿児島県，千葉県を中心に，石川県，茨城県からの入荷。各産地ともに３月下旬から４月の低温，多雨の影響から細物の比率が高かったものの全体の入荷量は，入荷の少なかった前年同期を２７％上回った。 価格は，入荷増により前年同期を３％下回った。
西洋人参	徳島県を中心に，長崎県，兵庫県からの入荷。主力の徳島県産の入荷は，順調であったが，長崎県産，兵庫県産で，天候不順により生育が遅れ，全体の入荷量は，前年同期を５％下回った。 価格は，入荷減により前年同期を８％上回った。
【葉菜類】 はくさい	茨城県を中心に，福岡県，大分県，熊本県，鹿児島県からの入荷。天候不順により生育の遅れていた主力の茨城県産の入荷が本月にずれ込んだことから全体の入荷量は，前年同期を１２％上回った。 価格は，入荷増ながら加工・業務需要が多く，前年同期を５％上回る結果となった。
キャベツ	兵庫県，京都府を中心に，愛知県，神奈川県，鹿児島県からの入荷。各産地ともに天候不順による生育の遅れから入荷が本月にずれ込んだため，全体の入荷量は，前年同期を１２％上回った。 価格は，単価高で推移した前年同期を２１％下回った。
ほうれんそう	岐阜県，京都府，滋賀県を中心に茨城県，奈良県からの入荷。主力の岐阜県産と茨城県産で天候不順による生育の遅れから上旬は，品薄傾向であったが，中旬以降，順調な入荷となり，全体の入荷量は，前年同期を９％上回った。 価格は，品薄傾向であった上旬は高値で推移したが，中旬以降の入荷増により，前年同期並みとなった。
レタス	長野県，兵庫県を中心に，茨城県，長崎県，徳島県からの入荷。主力の長野県産の４月の曇天，低温の影響による生育の遅れによる入荷減に加え，長野県を除く他産地においても３月以降の天候不順により小玉傾向での入荷となり，全体の入荷量は，前年同期を２８％下回った。 価格は，入荷減により前年を２６％上回った。

【果菜類】 きゅうり	宮崎県，高知県，滋賀県を中心に，福岡県，愛媛県からの入荷。上旬は，好天により順調な入荷であったが，下旬以降，低温の影響から入荷が減少し，全体の入荷量は，前年同期を１０％下回った。 価格は，入荷減により，前年同期を１０％上回った。
なす	高知県を中心に，岡山県，滋賀県，京都府，徳島県からの入荷。主力の高知県産で，生育期の曇天や低温により作柄が悪く，全体の入荷量は，前年同期を９％下回った。 価格は，入荷減により，前年同期を８％上回った。
トマト	熊本県を中心に，福岡県，三重県，京都府，奈良県からの入荷。上旬は，好天により順調な入荷であったが，下旬以降，低温の影響から入荷が減少し，全体の入荷量は，前年同期を６％下回った。 価格は，単価高であった前年同期を７％下回った。
ピーマン	宮崎県を中心に，高知県，茨城県，鹿児島県からの入荷。茨城県をはじめ多くの産地で，生育期の天候不順により作柄が悪かったものの全体の入荷量は，前年同期並みとなった。 価格は，全国的な品薄状態により前年同期を２２％上回った。
【土物類】 ばれいしょ (メーク含む)	長崎県を中心に，鹿児島県，北海道，熊本県，静岡県からの入荷。主力の長崎県産で生育期の霜害と低温の影響から作柄が悪く，全体の入荷量は，前年同期を１６％下回った。 価格は，入荷減により，前年同期を３３％上回った。
たまねぎ	兵庫県を中心に，佐賀県，北海道，長崎県からの入荷。主力の兵庫県産と佐賀県産で天候不順により生育が遅れたため全体の入荷量は，前年同期を１１％下回った。 価格は，入荷減により前年同期を５％上回った。
【その他野菜】 生しいたけ	徳島県を中心に，広島県，和歌山県，岡山県，北海道からの入荷。入荷量は，前年同期並みであった。 価格は，上位等級の入荷比率が低かったため，前年同期を１０％下回った。

主要品目（果実）	市況の概況
甘夏柑	愛媛県を中心に，広島県，熊本県，鹿児島県，福岡県からの入荷。福岡県での生産面積減少による入荷減を，他産地からの集荷で補ったものの，全体の入荷量は前年を４％下回った。 価格は，前年同期並みであった。
ふじ （サン含む）	青森県からの入荷。産地貯蔵のサンふじは，品質低下がみられたことから，有袋ふじへの切り替えを例年より早期に開始しており本月の入荷は，大幅減となった。入荷量は，ふじ全体で前年同期を１４％下回った。 価格は，入荷減により前年同期を２４％上回った。
いちご	福岡県，熊本県を中心に，大分県，佐賀県，長崎県からの入荷。各産地ともに，上旬，好天が続き，生育が回復したため，入荷量は，前年同期を６％上回った。 価格は，前年同期並みであった。
アールス	静岡県を中心に，熊本県，高知県，宮崎県からの入荷。各産地とも生育初期の低温による小玉傾向での入荷となり，入荷量は，前年同期を１６％下回った。 価格は，入荷減により前年を８％上回った。
アンデス	熊本県を中心に，茨城県からの入荷。例年，中旬以降に入荷のある茨城県産で天候不順により生育が遅れたため全体の入荷量は，前年同期を１８％下回った。 価格は，前年同期並みであった。
大玉スイカ	熊本県を中心に，長崎県，高知県からの入荷。各産地ともに天候不順から着果不良となり，入荷量は，前年同期を２４％下回った。 価格は，入荷減により前年を３％上回った。